

夕刊 常警毎日

発行所 新田町75番 社 田新 平市日 常警毎日 電話1210 編集人 吉田 印刷人 吉田

御婚礼用 お履物 洋季各種 豊富取揃 御用命は 三十米通りの 小松屋 TEL 1439

明春着工と決定 二井系の勿來製塩工場

新日本化学小名浜製塩工場、興化化成製塩工場の建設に次いで、勝浦町に進められていた二井系の加工製塩工場は、勿來町製塩工場に敷地を予定していたが、十三日東京本社で発起人を開いて協議した結果、同敷地に総工費十三億円を投じて大規模工場を建設することに決定、明春着工することになった。

総工費十三億

工場は同町製塩工場の海岸地帯に建設され、興化化成の大工場と並ぶ三つの大工場が建設されることになり、更に近き将来に予想されている低品位炭利用の大火力発電所の建設と総合開発の急進と相俟って工業都市「菊多市」の誕生の原動力ともなるものとして期待を集めている。

石城の供米

郡下の供米は完納日の十日までに

諸橋市長外遊?

結論は市長再選後?.....に持ち越し

諸橋平市長さんにこのほどシカゴ市長M.H.ケネリー氏から「来年五月二十九日ロータリー五十周年記念祝典に貴下をとくに歓迎するのを楽しみに待つ」と招待状が舞込んだ、諸橋市長さんも「アメリカ視察なら.....」と浮足たつているが、先立つものは金だよと御本人は深刻、いずれにせよ明春四月の市長選挙後にゆつくり考えることになったそうだ。

シカゴ市長から招待状

追予などを審議

二十日警城市議会開く K、Kに対する固定資産税の課税免除について、警城市教育委員会事務局職員等の休日及有給休暇に関する条例について、警城市教育委員会等の退職手当支給条例について、二十九年度市才入才追加予算について

山崎炭礦一部再開

戸部系二組は依然スト続行 炭礦に於ては十四日午後四時から山元で炭礦再開に動き具体的案を練るが、最悪の場合は来る十六日から統一ハンガー・ストライクを敢行することを申し合わせた。

松飾りを廃止

小名浜臨港鉄道の試み 小名浜臨港鉄道(社長浦田文二郎氏)では昨年末、年始の会(献花をやめよう)を廃止、社内一同から好評を得たので、本年も門松廃止と共に献花をやめようを奨励することになった。

常警市も供米完了

警城市の供米四万石が十日で完了した、十月下旬の早稲米供出から始まった今年の供出は順調で各農協倉庫には米津米が入庫しているの供出されても保管所のない有様で、関係者にうれしい悲鳴をあびせていた。

各鉢の期末手当斗争

警城市東部人会では十九日午後九時から泉公民館で本年度最終

秋山ら六名檢舉

内郷でヤミ列車急襲 市湯本舎の山無職佐藤イナヨを以て六名を食料法違反現行犯で検挙するともに同人のヤミ米約二五を押収、更に無米一石一斗計三石を押収した。

民劇のキヤスト当選

市民劇のキヤスト当選者決定 市民劇「民劇」では八日から城四十四内田三三、一斗の常盤上映されている「あいつの娘」

大谷石組

人の招待予定を変更し、各毎毎に衆人演芸会を催すこととなる

久保田真氏

警城市小名浜、久保田真氏が久保田真氏氏は老衰で死去十四日午後二時自宅に於て葬儀を執行了した氏は明治三十年から小名浜町民の衛生思想等の普及に尽力した、功大であつて、氏の今回の逝去は悼まれている。

15日ヨリ 大アマソンの密林地帯に画期的ロケ敢行した 冒険映画の決定版 同時上映 女レスリング

矢野龍渓の戦いの矢

セミノール族を味方として凶悪キョウ族と戦うブレイクイ討伐隊

主演 モーリン・オハラ ジェブ・チヤンドラ

ヒガリ座 總天然色

近松物語 15日ヨリ

世界的文豪、大近松の最高名作を得て、三つの国際映画賞に輝く溝口健二が、最高適役で描く文芸巨篇

長谷川一夫 香川京子 小沢栄 南田洋子

満天下熱狂の宮本武蔵 市川右太衛門 三浦光子 花柳小菊 二本柳寛

変化大名

第三龍虎八天狗 東千代之介 藤里まゆみ 千原しのぶ 明智 世界館

伊勢招板料 郷土の誇り.....白馬の雪 灘の銘酒.....桜 正宗

すき焼.....御1人前.....200円◎

カレーライス.....60円 かきフライライス.....60円

ランチ・タイム お好みおでん

なべ焼.....60円 すき焼.....200円

タイム中.....ライスサービス

酒を まで 平市中央通り 1820

